



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Follow Your Rotary Dream

「ロータリーの夢を追い続けよう」

1998～99年度・国際ロータリーテーマ/ジェームス・レイシー会長

「明かるいクラブと豊かな人生」

1998～99年度・東京新南ロータリークラブテーマ/宮武 保義会長

本日の例会 3月5日 第598回例会

卓 話

「教育改革について」

慶応義塾大学大学院 相磯 秀夫氏
政策・メディア研究科委員長・教授

先週報告 2月26日 第597回例会

◎会員増強委員会報告(荒木委員長)

(1)第2750地区会員増強委員長会議(2/25)報告

1月末現在、地区全体の会員数は5,861名、昨年7月1日からは+3名です。本年度地区目標は純増3%(+175名)ですが、増強は苦戦、経済不況による退会者、死亡、病気等による退会者が多く、増強による入会者があっても純増率が極めて低い。多摩の各分区では特に金融機関の退会者が多く、京浜分区では地域的に不況企業が多く増強は限界にきていると報告にありました。その様な中で、中央(+7)、みなと(+6)、恵比寿(+5、2月末+9)など、明るい事例もありました。

(2)会員増強委員会からのお願い

当クラブでは、昨年7月1日時点で71名、上半期末70名で増減-1名です。内訳は入会者3名、退会者4名、不本意な結果でした。下期は2月26日現在入会者1名、更に入会手続き中2名です。

全会員はもう一度入会時を思い出し、推薦者が熱心に親切に貴方にロータリークラブへの入会を勧められたことで、今日のロータリアンである貴方があるのではないのでしょうか。どうか今度は貴方が声をかける順番であることを自覚して頂いて会員増強にご協力をお願いします。

◎親睦活動委員会(小原委員長)

火曜会は3月2日(火)、東京全日空ホテル37F「アストラル」にて開催されます。パネラーに小澁副会長を迎え、「中高年の健康管理」というテーマでお話頂きます。

◎社会奉仕委員会(渡邊委員)

昨年2度にわたって延期になっていました、風の子会主催の「障害者は外へ出よう」運動(ウォーキング)が5月16日(日)に行われます。多数ご参加頂きますよう、ご予定をお願い致します。

◎千代田分区予選ゴルフ会(齊藤世話人)

3月3日(水)の千代田分区予選ゴルフ会、今年は当クラブがホストクラブとして、重責を担っております。選手、サポーターの皆様、当日はよろしくお願い致します。

◎ロータリー研究会(小杉(眞)世話人)

3月12日(金)例会後13:30～15:30、ロータリー研究会

を開催いたします。奮ってご参加願います。

◎出席報告

- 会員71名/出席50名・欠席21名(出席規定免除者3名)
- ビジター2名/(敬称略・順不同) 酒井田正宏(ハウステンボス佐世保)、清水洋明(東京中央)
- ゲスト1名/李 承福君(米山奨学生)



2月26日/6件 20,000円
98～99年度累計 1,392,000円
多額のご寄付を有難うございます。
(順不同敬称略)

馬場一廣/昨日ハワイで初孫娘が生まれました。これで孫が4人になりました。渡邊 治/欠席が続きましたので。相澤成憲/柴田さんご苦勞様です。佐々木忠行/柴田さん環境保全活動ご苦勞様です。Consigny/make upをつづけてもうしわけありませんでした。柴田尚毅/10日間アメリカに行き、好景気にわく、元気な社会を見て来ました。今日は加藤さんのピンチヒッターです。

世界ローターアクトの日(13日)

世界ローターアクト週間(13日を含む1週間)

3月行事予定

- 2日(火) 火曜会 18:00～19:30
東京全日空ホテル 37F アストラル
- 3日(水) 第18回千代田A、B分区予選ゴルフ会
霞ヶ関カンツリー倶楽部 東コース
- 5日(金) 3月定例理事会 例会後 13:40～15:00
東京全日空ホテル 1F 孔雀の間
- 11日(木) 第3回地区会長会 15:00～17:00
京王プラザホテル 47F あけぼの
- 16日(火) 第1回次期千代田分区会長・幹事会
17:30～19:30
日本工業倶楽部 3階 中食堂
- 26日(金) 地区会長エレクト研修セミナー
パレスホテル 2F チェリールーム
13:00～19:00
- 第5回クラブ協議会 例会後13:40～15:00
東京全日空ホテル B1 八雲の間

次週予告 3月12日 第599回例会

卓話予定 イニシェーションスピーチ

「街づくり」

当クラブ会員 吉田 武 君
森ビル開発(株)常務取締役

第3回クラブセミナーは、山川R情報委員長の趣旨説明の後、関委員の司会で、4項目について説明が行われた。

「クラブの独自性について」

馬場R情報委員

今回の質問は、「クラブの独自性」ということであって、自主性と独自性とは違うのだろうか。辞書によると、自主性は「他人の保護または干渉を受けず、独立して行うこと」とあり、独自性は「ひとり、他と異なり、そのものだけに特有であること」となっている。

独自性は自主性を前提とした概念と思われる。即ち独自性が確立されるにはまず、自主性がなければならない。しかし、自主性があつたら、当然に独自性が達成されるというものではない。なぜならば自主性が認められてもその自主性の結果としての独自性が「ひとりよがり」「わがまま勝手」「エゴ」というのではナンセンスであって、独自性というには普遍性に裏打ちされたオリジナルなアイデンティティのあるものでなければならないだろう。

ロータリークラブでいえばクラブの自主性が自覚される中で一人一人のクラブ会員がロータリーの奉仕の理想を軸としてあたかもそれは親が子供をこんな風な人間に育てたいとの願いを持って育てるように育てていくことに似ているように思う。子は親の鏡といいますがロータリークラブの独自性も一人一人のクラブ会員の考えや行いによってクラブが作り上げられていくものだろうと思うのです。

「地区大会の持つ意義・役割・費用」

馬場R情報委員

地区大会は地区の年度行事として最も重要なイベントで、いわばガバナーの腕の見せどころといった行事です。

「地区大会の目的は交歓と感銘深い講演と地区内クラブ及びR I全般に関する問題の討議によって、ロータリーのプログラムを推進すること」であります。また「大会はR I理事会から提出された特別な問題あるいは地区内で生じた問題について審議し「地区内の重要な事柄について勧告を採択する」ことができます。

R Iは手続要覧に「すぐれた地区大会の12原則」を定め、ガバナーにこれを行うことを確信しているといっています。この地区大会によって参加したロータリアンは、ガバナーの挨拶、R I会長代理のR I現況報告や話を聴いたり、有意義な講演に耳を傾けたり、多くの人と知り合い友情を深め、楽しいひとときを過ごして、深い感銘を受けて、ロータリアンであることの幸せと明日へ向かっての奉仕の精神を育てるのです。

費用については、例えば1998～1999年度は、1/1現在在籍の1会員当り12,000円の地区大会協力金と、登録料会員1人8,000円を負担しています。

「国際ロータリーとロータリー財団」 吉田R情報副委員長

1. 国際ロータリー (Rotary International - RI)

国際ロータリー (以下R I) は、全世界に存在するクラブ全体に指導と助言を与える団体である。R Iは、各クラブの自主性尊重の立場から、その活動についての一般的基準およびそれに疑いのある場合の解釈を、指導と助言の形で示し、また全世界のクラブがロータリークラブとして持つべき最低条件の遵守に関し、各クラブを監督する。R Iの構成単位は各クラブそのものであって、個々のロータリアンではない。因みに1998年12月末におけるR I所属クラブ総数は29,367 (国家数159)、会員総数は1,188,816である。

2. ロータリー財団 (Rotary Foundation)

ロータリー財団 (RF) は、二つの異なった性格をもっている。一つはR I理事会の下部機構的性格、すなわち、R Iの委員会的性格。第二は米国イリノイ州法上の非営利法人としての性格である。

RFは、1917年Arch Frank (第6代R I会長) が提唱、アトランタ大会で「慈善、教育、社会奉仕のためのロータリー基金」として採択された。1928年「ロータリー基金」から「ロータリー財団」へと改組し、1947年ポール・ハリスの死を記念して創設された「ポール・ハリス記念基金」を契機に寄付額が飛躍的に増大した。1948年奨学金制度が発足、7ヶ国から18人の大学院課程奨学生が誕生、1960年代以降大発展した。

ロータリー財団の使命は、国際レベルの人道的、教育的、文化的交流プログラムを通じて、世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することである。

RF管理委員会の委員はR I会長がR I理事会の承諾を得て任命する。管理委員会は13名の委員から成り、うち4名はR I元会長である。役員は、管理委員会の委員長、副委員長および事務総長 (R I事務総長が兼務) である。

「ガバナーはどのようにして選ばれるか」 田辺R情報委員

ガバナーの指名と選挙については、R I細則12条に述べられており、ガバナー指名の手続きは次の通りである。

- 1) 地区にガバナー指名委員会を置き、この委員会がガバナー候補者を選び指名する。指名委員選出方法や委員会の職務等は、地区大会でのクラブの選挙人の採択する決議による。
- 2) 上記が出来ない場合は、地区の最も最近の元ガバナー5名を指名して指名委員を構成する。当地区はこの方法により、前年度ガバナーより、遡って5名のPGを指名委員としている。(本年度は紫野、矢野、丸山、中村、岩井)
- 3) 指名委員会は地区内全クラブの有資格元会長につき選択に着手する。
- 4) 同時に、ガバナーは各クラブに対し、適当なガバナー候補者があれば、指名委員会に提案するよう要請する。
- 5) 指名委員会は各クラブの中から選出した候補者数名と、クラブから提案された候補者の中から最適任として選出した候補者をガバナー・ノミニーとしてガバナーに報告。ガバナーは之を全クラブに公表する。
- 6) 地区内クラブは、ガバナー・ノミニーの対抗候補者 (challenger) を推薦できる。(既にクラブより提案された候補者に限る)
- 7) ガバナーは全クラブに対抗候補者指名を通知、この対抗に同意するかどうかを尋ねる。少なくとも5クラブによって同意された対抗だけが有効となる。
- 8) 対抗者が居ない場合、及び対抗が有効でない場合、ガバナーは先に指名委員会が選んで発表した候補者をガバナー・ノミニーとして宣言する。
- 9) クラブ申し出の対抗が有効な場合、指名委員会選出の候補者と対抗候補者について、地区大会で又はクラブの郵便投票によってガバナー・ノミニーを決する。
- 10) ガバナーにより宣言されたノミニーは当該年度の国際大会に於いて選挙され、ガバナー・エレクトとなる。

現実には当地区ではクラブよりの候補者提案の件数は極めて少なく、指名委員会推薦の候補者がノミニーとして公表され、且つ、対抗も一度もなくそのまま宣言された。

東京新南ロータリークラブ

会長：宮武保義 副会長：小澁雅亮 幹事：大日方真
〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL：03-3505-5976 FAX：03-3505-6004
例会日：毎週金曜日 12時30分
例会場：東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL：03-3505-1111

<会報委員>

田中 武、小杉 眞史、開発 英基、
柴田 尚毅、大山 啓人、T. CONSIGNY、
谷 義一、金光 圭一、大村 富俊、
村山 公士 (編集担当順)